

# 第三者評価結果報告書

## ①第三者評価機関名

株式会社 学研データサービス

## ②施設・事業所情報

名称：	北寺尾第二むつみ保育園	種別：	認可保育園
代表者氏名：	園長 石 恵美	定員（利用人数）：	60（66）名
所在地：	230-0074 神奈川県横浜市鶴見区北寺尾4-14-47-1		
TEL：	045-716-6568	ホームページ：	<a href="https://www.kitaterao2mutsuhoikuen.com/">https://www.kitaterao2mutsuhoikuen.com/</a>
【施設・事業所の概要】			
開設年月日	2015年4月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）：	社会福祉法人 毛里田睦会		
職員数	常勤職員： 14名	非常勤職員：	13名
専門職員	保育士 18名	栄養士	2名
	看護師 0名	調理員	3名
	用務員 0名		
施設・設備の概要	居室数： 保育室2室、調理室、事務室、子育て支援室、調乳室、沐浴室2	設備等：	園庭

## ③理念・基本方針

### 【保育方針】

こどもも大人も地域も、つながり合い、育み合い、紡ぐ ヒト・モノ・コトを生み出す

### 【保育目標】

- ・生活に密接した遊びを取り入れ、身近な中で体験を通じて感謝の心を育てます。
- ・「学び」「体力作り」「遊び」を通して子どもの可能性を限りなく広げます。

#### ④施設・事業所の特徴的な取組

近隣には大きな公園があり、自然豊かな地域にある北寺尾第二むつみ保育園は、保育目標に「生活に密着した遊びを取り入れ、身近な中で体験を通して感謝の心を育てます」「学び、体力作り、遊びを通して子どもの可能性を限りなく広げます」を掲げています。園庭の畑では、夏にはきゅうり、トマト、なす、秋にはしいたけ栽培等、いろいろな野菜の栽培を体験します。土づくりから種まき、水やりなどの世話をし収穫も楽しめます。たくさん収穫し、給食に出してもらうなどして、食に興味をもてるように工夫をしています。畑の土の中の幼虫を観察し図鑑で調べたり、野菜や土のにおいや感触を楽しんだりして、豊かな感性をはぐくんでいます。このように子どもが自然に触れながら、五感を使ってのびのびと遊べる環境づくりに取り組んでいます。さらに、くわがたむしやかぶとむし、ざりがにの飼育もしています。走ったりボール遊びをしたりマットを使って障害物を作りクライミングのように進んだり、楽しく遊びながら体力づくりをしています。また、運動会、発表会、七夕、お月見、七五三などの行事も大切にしています。さらにアフタークラスとして英語、ヒップホップ、サッカーなどもあります。このように多くの体験ができる機会を提供し、子どもの豊かな育ちをはぐくんでいます。そして子どもの成長には食事が大切と考え、食育にも力を入れています。旬の新鮮な野菜や安全な食材を使ってバランスの良い食事を手作りして提供しています。行事食も子どもが楽しめるように盛り付けなどの工夫をしています。

#### ⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2022年5月17日 (契約日) ~ 2023年1月18日 (評価結果確定日)
受審回数 (前回の受審時期)	1 回 ( 2017 年度)

#### ⑥総評

◇特長や今後期待される点

##### ◆子どもたちは生き物を育てることで命の大切さを学んでいます

子どもたちは公園で見つけたざりがにやくわがたむし等について、何を食べるのか?どのように育てたら良いのか?と図鑑で調べてみんなで話し合い、大切に育てています。春には青虫を育てさなぎから羽化し、ちょうになる瞬間の感動を共有したり、幼虫から脱皮するところなどを観察したり興味津々です。保育士は遊びの中で生まれた子どもの「どうしてだろう」「なぜだろう」という好奇心を大切に、興味が広がるように言葉がけをして、自ら考えられるよう見守っています。育て方で子ども同士の意見に相違があった時には、4、5歳児では相手の気持ちも理解できるよう、保育士もみんなで考え、自分たちで問題を解決できるよう取り組んでいます。

##### ◆他園の事故事例の検討結果を文書化して、保管活用することを期待します

当園では、危機管理マニュアルを整備し、事故リスクに備えています。マニュアルでは、非常時の指揮命令システムを明確にし、混乱の回避に努めています。マニュアルには事故が発生した際の手順が示され、職員会議などで確認しています。職員はキャリアアップ研修の保健衛生・安全対策の研修に参加し、研修成果を職員会議で共有しています。法人からの情報提供、園長の情報収集により、職員会議では、重大事故の事例を回覧して注意喚起するとともに、自園の手順と比較分析した結果を共有しています。ヒヤリハットや他園の重大事故の事例検討の結果を記録として残し、自園のリスクマネジメントの基礎資料として保管、活用されることを期待します。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

この度は、第三者評価を通して、園として、職員個人として振り返りの機会を設けて頂き誠に有難うございました。

改善すべき点は速やかに改善し、より質の高い保育の提供に向けて、今後の園運営に生かしていきたいと思えます。結果の内容から、日頃の業務の見直し、できている事、今後さらに努力が必要な事等を確認させて頂くことが出来ました。

お忙しい中、アンケートにご協力頂きました保護者の皆様、今回、評価に関わってくださった皆様に厚く御礼申し上げます。この度は貴重な機会を頂き、本当にありがとうございました。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり